

Blackboard & CHORUS

1. 概要

BlackboardとCHORUSは、立教大学で採用している授業支援システムである。CHORUSは日立公共システム社の「IT's class.」という製品を元に開発しており、立教大学では2004年から使用を開始していた。それに加え、2009年からは世界標準であるBlackboard社によるBlackboardを導入し、それぞれのシステムにおける特性により、教員が自由に授業に適切な支援システムを選択して用いることが出来る環境を構築・維持していた。しかし、類似のシステムを複数維持することによる負荷や困難も否めない状況にあった。そこで、システムの一本化によりそれらを軽減し、各種資源を集中させることで全体としての質の向上を目指すため、CHORUSの使用を終了することが検討されていた。2016年に日立公共システム社が「IT's class.」の新規販売とサポートを終了したことも鑑み、立教大学におけるCHORUS使用終了が決定された。

2016年度は、CHORUSの授業利用が2017年度末までであることが正式決定され、利用者全体に周知された年となり、CHORUSからBlackboardへの移行が促進された。この結果、Blackboardの利用率は2015年の16.6%から35.7%に増加し、CHORUSの利用率は41.7%から35.5%に減少している。

また、2016年夏に、Blackboardのアプリケーションサーバーを1台追加して3台にするなどの拡充を実施した。これらにより、CHORUSからの移行により利用者が増えた場合における安定性の確保を図っている。

2. 利用状況

BlackboardはSCSK社から送られてくる「利用集計」をもとに2016年4月1日から2017年3月31までのデータを、CHORUSは機能の1つである「アクセス解析」により2016年3月18日から2017年3月13日までのデータを集計した。そのためBlackboardとCHORUSでは期間に若干の差異があるが、全体の傾向としては大きく異ならない。

※2015年度分Blackboardの集計値に関して昨年度のデータが不具合により極端に少なく集計されていたことが判明し、再集計したデータを利用しているため、前年度の年報と数値が異なっている。

(1). Blackboard

全体の利用者数が前年度より242名増加の842名、利用率が9.6%増加の35.7%と大幅な上昇となり、特に専任教員の利用率が前年度から30.5%増加した62.4%と、CHORUSを超える結果が出た。

問合せ件数も前期分で357件と前年度の年間件数を超えており、年間では369件増加の664件と2倍以上に急増した。機能別に見ると課題出題機能である「コンテンツ(課題)」と「Turnitin(類似性判定)」で187件増加、その他項目に関してもほぼ増加する結果となった。前期・後期の件数割合には大きく変化がなかったが、夏季に機能改修を行ったことで日付の追加設定が容易になった影響か、出席管理機能の問い合わせ件数が後期には減少した。

Blackboard		登録者 (人)	利用者 (人)	利用率	全登録者 (人)	全利用者 (人)	利用率
2015 通年	専任	601	192	31.9%	2294	380	16.6%
	兼任	1693	188	11.1%			
2016 通年	専任	604	377	62.4%	2361	842	35.7%
	兼任	1757	465	26.5%			
年間増加率	専任	+3	+185	+30.5%	+67	+462	+19.1%
	兼任	+64	+277	+15.4%			

表 1 : Blackboard 利用状況前年度比較

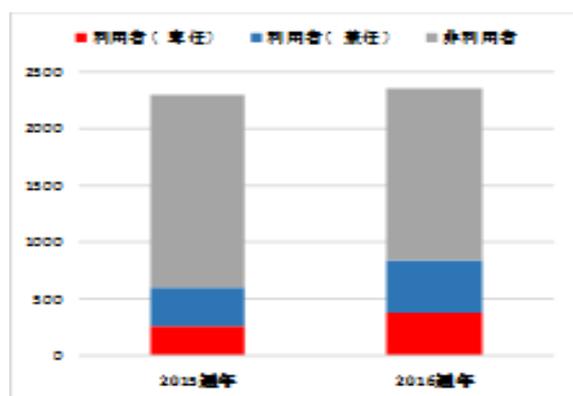


図 1 : Blackboard 利用状況前年度比較

① 問合せ(2016 年度)

※順位は前期と後期の合計数の降順

	機能	2016 前期	2016 後期	増減数
1 位	コンテンツ(課題)	89	82	-7
2 位	Turnitin(類似性判定)	58	52	-6
3 位	コンテンツ(教材)	36	33	-3
4 位	コース設定	33	32	-1
5 位	ユーザー登録	23	28	+5
6 位	出席管理	35	15	-20
7 位	成績管理	22	15	-7
8 位	メール・メッセージ	14	13	-1
9 位	コンテンツ(テスト)	12	11	-1
10 位	掲示板	10	5	-5
11 位	オンデマンド授業	3	7	+4
11 位	コンテンツ管理	7	3	-4
13 位	アンケート	8	2	-6
14 位	ログイン	4	5	+1
15 位	連絡事項	3	4	+1
	合計	357	307	-50

表 2 : Blackboard 機能別問合せ件数前期後期比

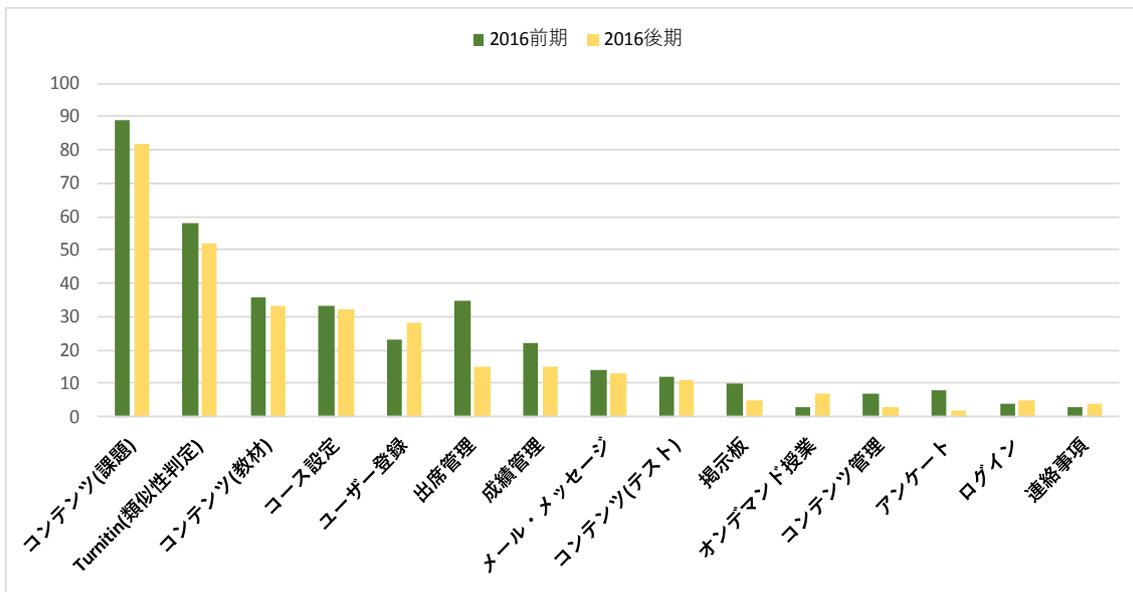


図2: Blackboard 機能別問合せ件数

② 問合せ(前年度比)

※順位は 2016 通年の件数の降順

※掲示板、アンケート、ログイン、連絡事項は 2015 年度未集計

	機能	2015 通年	2016 通年	増減数
1位	コンテンツ(課題)	59	171	+112
2位	Turnitin(類似性判定)	35	110	+75
3位	コンテンツ(教材)	40	69	+29
4位	コース設定	8	65	+57
5位	ユーザー登録	24	51	+27
6位	出席管理	29	50	+21
7位	成績管理	15	37	+22
8位	メール・メッセージ	25	27	+2
9位	コンテンツ(テスト)	27	23	-4
10位	掲示板	0	15	+15
11位	オンデマンド授業	23	10	-13
11位	コンテンツ管理	10	10	0
11位	アンケート	0	10	+10
14位	ログイン	0	9	+9
15位	連絡事項	0	7	+7
	合計	295	801	+506

表3: Blackboard 機能別問合せ件数前年度比較

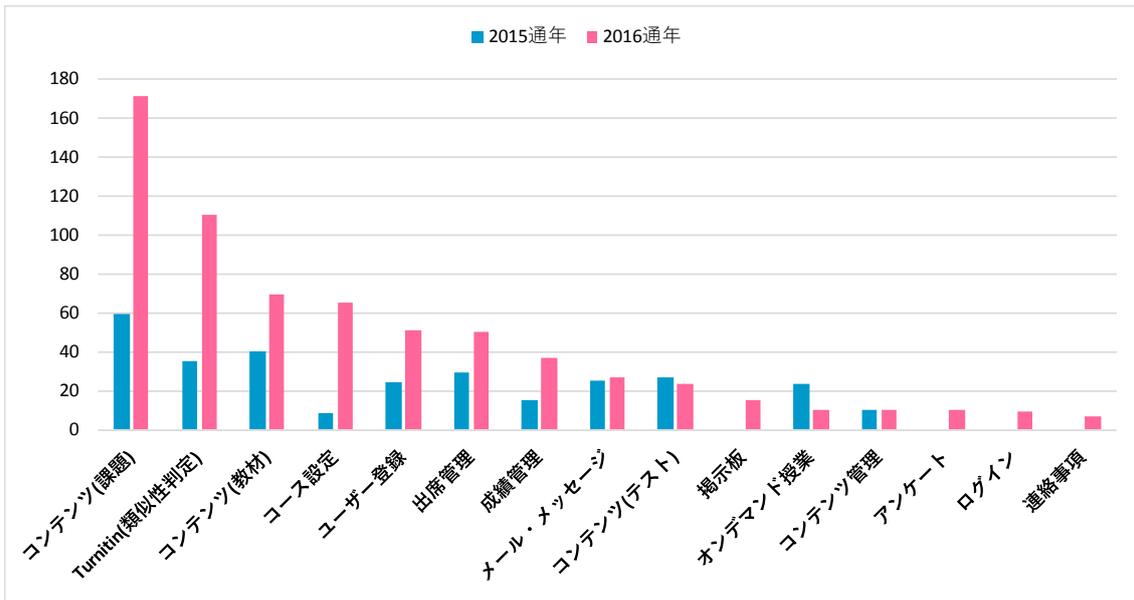


図 3 : Blackboard 機能別問合せ件数前年度比較

(2). CHORUS

利用者は 789 名で前年度より 114 名減少、利用率は 6.2%減少の 35.5%となった。問合せは前年度から件数が減少したのみで機能別の割合には大きな変化がなく、総件数は前年度の 151 件から 125 件に減少した。

CHORUS		登録者 (人)	利用者 (人)	利用率	全登録者 (人)	全利用者 (人)	利用率
2015 通年	専任	600	350	58.3%	2164	903	41.7%
	兼任	1564	553	35.4%			
2016 通年	専任	598	297	49.7%	2220	789	35.5%
	兼任	1622	492	30.3%			

表 4 : CHORUS 利用状況前年度比較

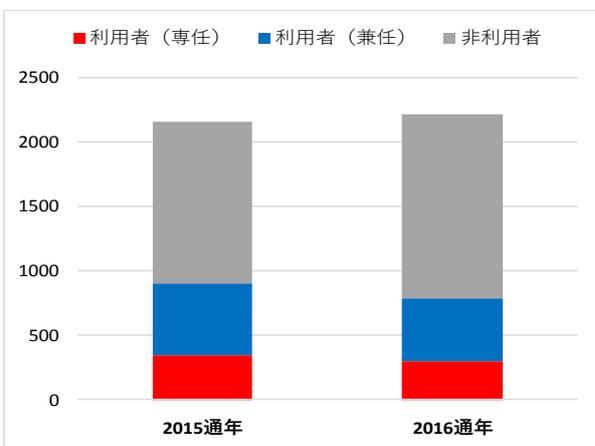


図 4 : CHORUS 利用状況前年度比較

① 問合せ(2016年度)

※順位は前期と後期の合計数の降順

	機能	2016前期	2016後期	増減数
1位	レポート	10	11	1
1位	教材	10	11	1
3位	受講・編集者一覧	12	7	-5
4位	ディスカッション	13	0	-13
5位	登録関連	9	3	-6
6位	アクセス権限	8	3	-5
7位	ログイン	3	5	2
8位	講義まとめ	2	4	2
9位	出席管理	4	1	-3
9位	アンケート	5	0	-5
11位	過去年度関連	2	1	-1
11位	担当一覧	1	2	1
13位	テスト	1	0	-1
14位	講義内容	0	0	0
	合計	80	48	-32

表5：CHORUS 機能別問合せ件数前期後期比

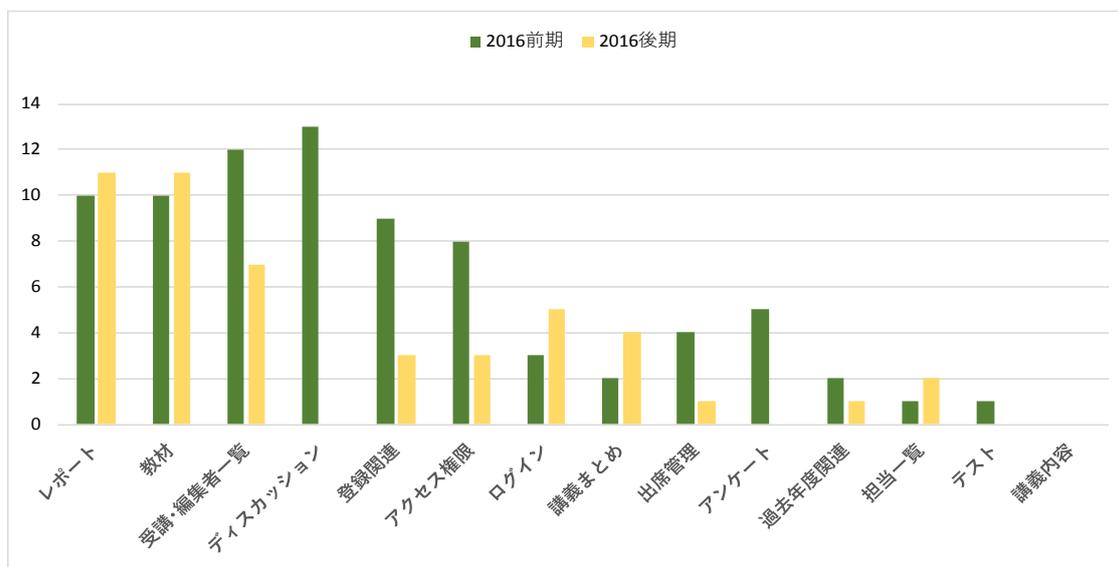


図5：CHORUS 機能別問合せ件数前期後期比

② 問合せ(前年比)

※順位は 2016 通年の件数の降順

※講義まとめ、担当一覧は 2015 年度未集計

	機能	2015通年	2016通年	増減数
1位	レポート	27	21	-6
1位	教材	27	21	-6
3位	受講・編集者一覧	30	19	-11
4位	ディスカッション	5	13	8
5位	登録関連	27	12	-15
6位	アクセス権限	0	11	11
7位	ログイン	11	8	-3
8位	講義まとめ	0	6	6
9位	出席管理	11	5	-6
9位	アンケート	7	5	-2
11位	過去年度関連	4	3	-1
11位	担当一覧	0	3	3
13位	テスト	1	1	0
14位	講義内容	1	0	-1
	合計	151	128	-23

表 6 : CHORUS 機能別問合せ件数前年度比較

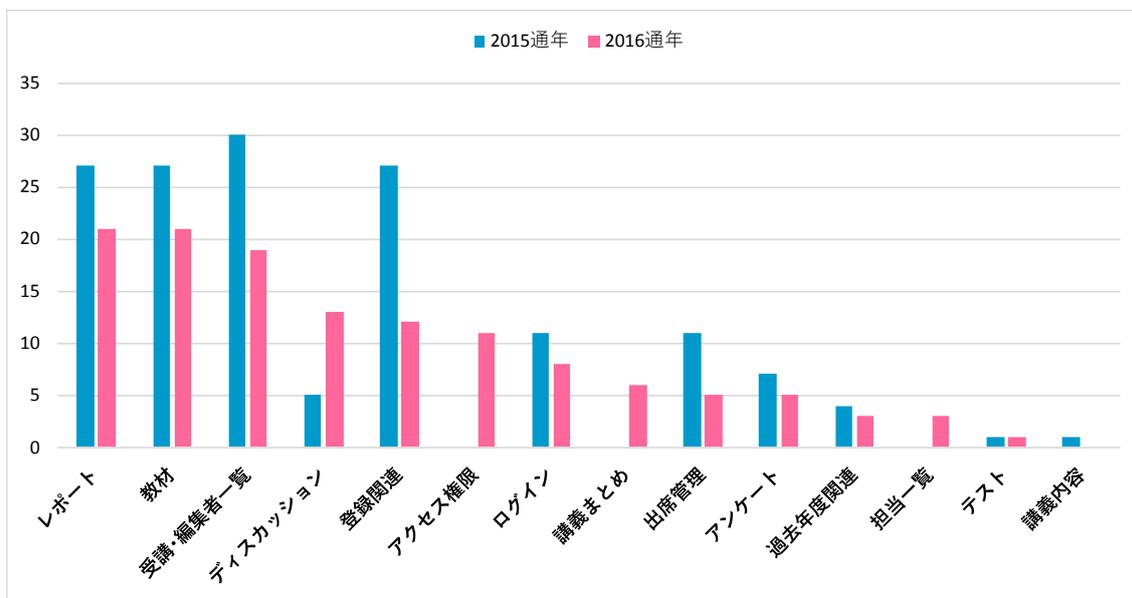


図 6 : CHORUS 機能別問合せ件数前年度比較

③ 利用状況

	機能	2016前期 (人)	後期増加 人数	2016通年 (人)	利用率
1位	教材	401	108	509	64.50%
2位	お知らせ	215	76	291	36.90%
3位	レポート	175	59	234	29.70%
4位	出席管理	166	61	227	28.80%
5位	受講・編集者一覧	95	20	115	14.60%
6位	講義概要	67	28	95	12.00%
7位	デザイン	52	13	65	8.20%
8位	講義内容	49	15	64	8.10%
9位	アンケート	29	1	30	3.80%
10位	関連リンク	19	6	25	3.20%
11位	テスト	12	5	17	2.20%

表 7 : CHORUS 機能別利用状況

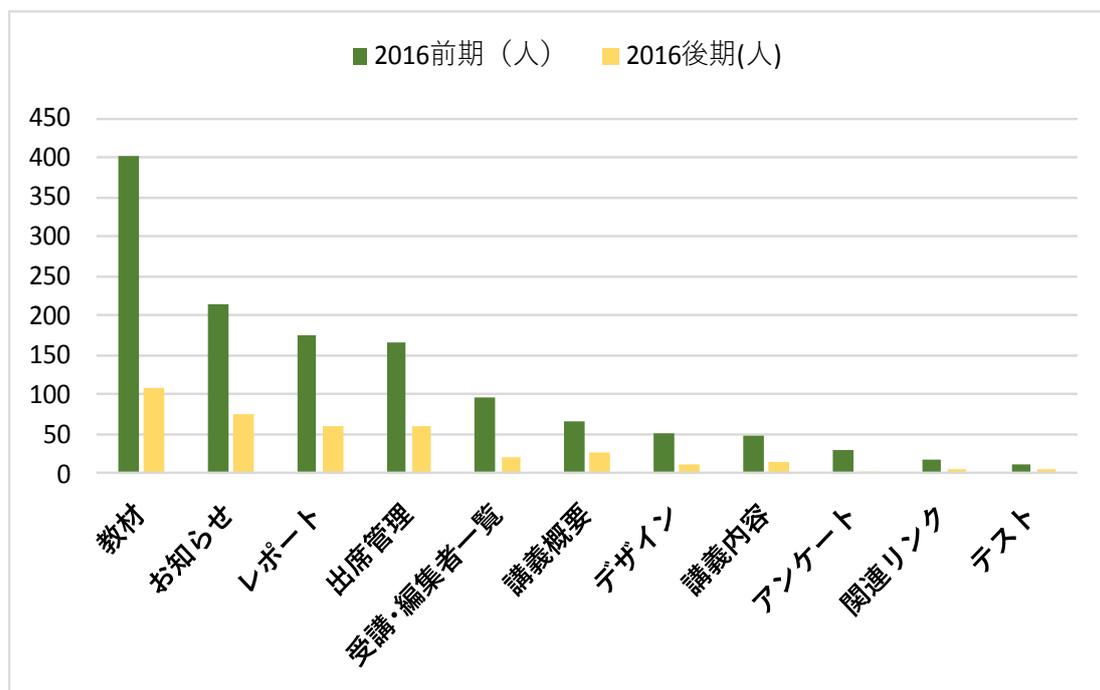


図 7 : CHORUS 機能別利用状況

3. 学部別利用状況

Blackboard は 10 学部での利用率が大幅に増加し、最低でも現代心理学部の 27.7%、経済学部と異文化コミュニケーション学部では 50%以上となったほか、研究科や全学共通カリキュラム、ランゲージセンターなどでも高い利用率を記録した。

CHORUS は現代心理学部以外の学部の利用率が下がっているが、それでも 30%以上の利用率を保持していることから、Blackboard を併用しながら移行の準備を行っている教員が多いことがうかがえる。

	学部	Blackboard				CHORUS			
		全学部人数	Bb	Bb	問合せ件数	全学部人数(人)	CH利用者数(人)	CH	問合せ件数
		(人)	利用者数(人)	利用率(%)		利用率(%)			
学部	文学部	345	106	30.70%	18	343	117	34.10%	11
	経済学部	140	70	50.00%	30	138	59	42.80%	3
	理学部	179	76	42.50%	25	120	58	48.30%	7
	社会学部	188	70	37.20%	30	181	86	47.50%	7
	法学部	113	48	42.50%	40	112	49	43.80%	3
	観光学部	108	32	29.60%	15	100	23	23.00%	3
	コミュニティ福祉学部	144	63	43.80%	18	141	47	33.30%	4
	経営学部	114	51	44.70%	46	106	41	38.70%	2
	現代心理学部	112	31	27.70%	0	104	39	37.50%	2
	異文化コミュニケーション学部	82	44	53.70%	41	80	30	37.50%	8
研究科	ビジネスデザイン研究科	45	10	22.20%	7	45	22	48.90%	1
	21世紀社会デザイン研究科	47	7	14.90%	2	43	9	20.90%	1
	異文化コミュニケーション研究科	24	5	20.80%	0	24	2	8.30%	0
	文学研究科	1	0	0.00%	0	1	0	0.00%	0
	キリスト教学研究科	10	1	10.00%	0	10	1	10.00%	0
	経済学研究科	3	0	0.00%	0	3	2	66.70%	0
	理学研究科	3	1	33.30%	0	2	0	0.00%	0
	法務研究科	40	14	35.00%	4	34	20	58.80%	4
その他	全学共通カリキュラム	444	155	34.90%	68	421	134	31.80%	11
	学部講座	79	19	24.10%	5	77	18	23.40%	3
	社会情報教育研究センター	6	6	100.00%	9	3	2	66.70%	0
	グローバル教育センター	12	2	16.70%	1	11	2	18.20%	0
	英語ディスカッション教育センター	45	0	0.00%	0	45	0	0.00%	0
	ランゲージセンター	45	27	60.00%	14	45	16	35.60%	5
	日本語教育センター	12	4	33.30%	0	12	11	91.70%	0
	大学チャレン室	2	0	0.00%	0	1	1	100.00%	0
	立教セカンドステージ大学	18	0	0.00%	0	18	0	0.00%	0
	赤レンガ講座	0	0	0.00%	0	0	0	0.00%	0
	不明	-	-	-	43	-	-	-	21
合計		2361	842	35.70%	416	2220	789	35.50%	96

表 8 : 学部別利用者数・問合せ数

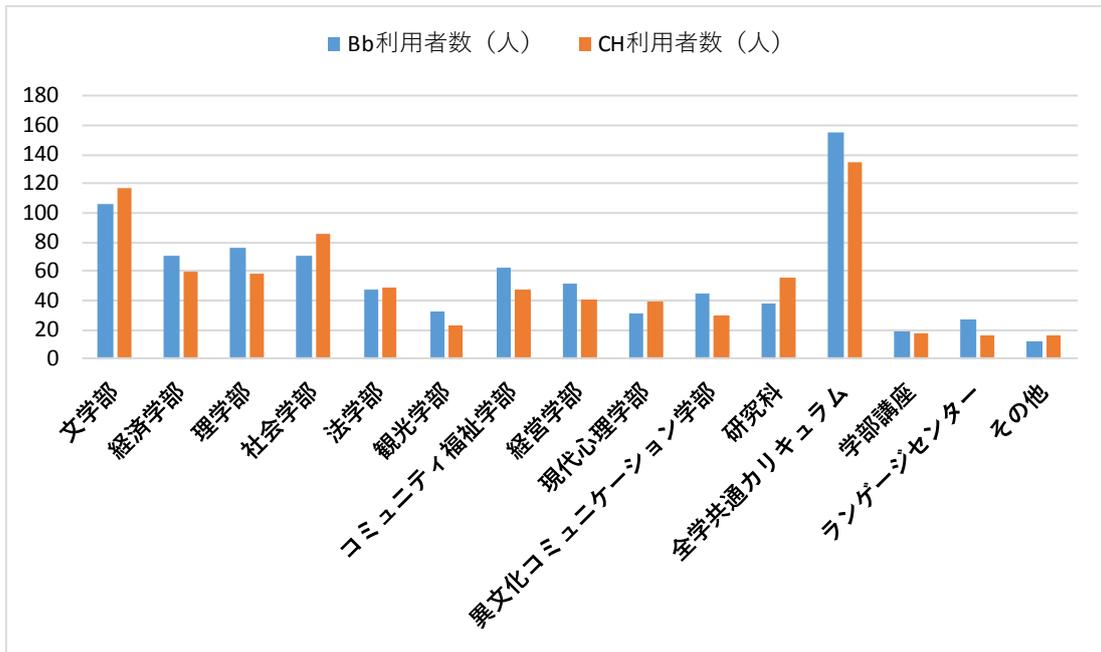


図 8 : 学部別 Blackboard と CHORUS の利用者数

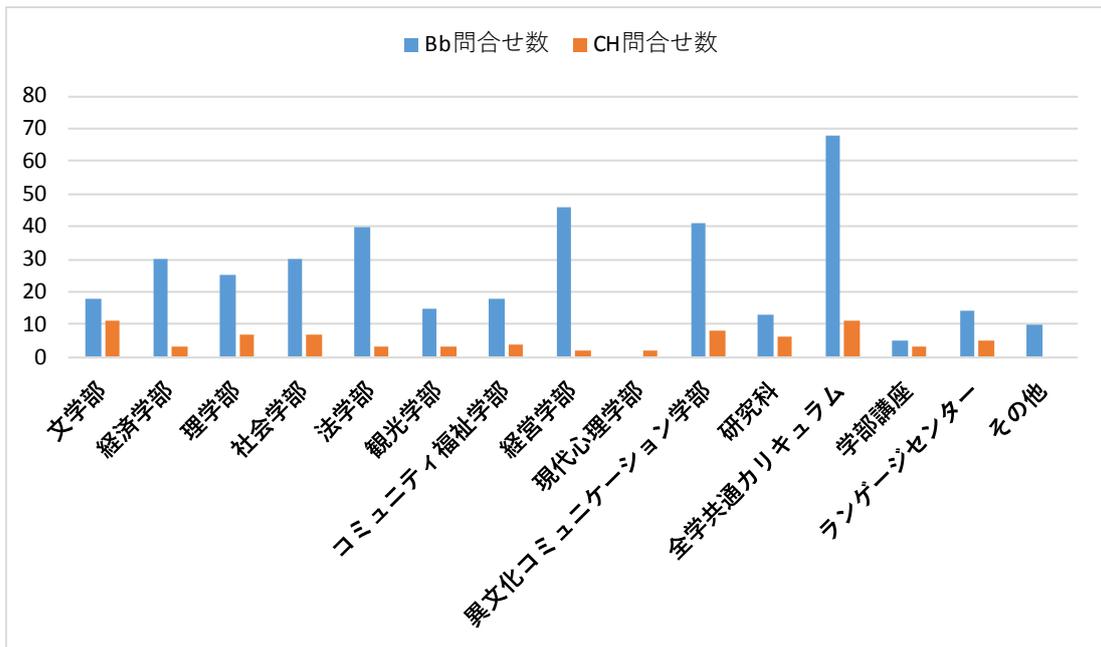


図 9 : 学部別 Blackboard と CHORUS の問合せ数

4. Blackboard、CHORUS 問合せ方法

※教員以外からの問合せも含む

メールから問合せフォームに統一してきたことから利用者の伸び率が高く、CHORUSは昨年とほぼ同等の比率となった。

	2015年		2016年	
	Blackboard	CHORUS	Blackboard	CHORUS
電話	216	114	478	109
メール	28	13	60	20
対面	82	30	132	22
問合せフォーム	30	17	129	16
合計	356	174	799	167

表 9 : 問合せ手段別受付件数

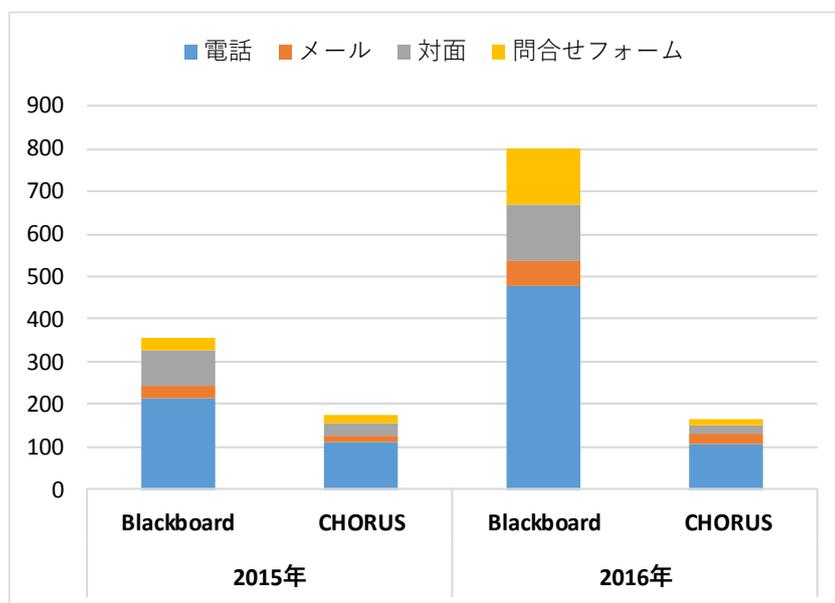


図 12 : 問合せ件数

5. トピックス

(1). Blackboard

- ① CHORUS の終了に伴い、以下の Blackboard 利用促進を行った。
 - a. 大学教育開発・支援センターと共同し、Blackboard の利用方法に関する講習会を開催した。第1回はPC教室にて実際に操作していただきながら利用率の高い機能の設定方法を案内、第2回は既に利用されている教員2名に授業利用における活用方法を案内していただいた。
 - b. コミュニティ福祉学部、経済学部、法学部、法務研究科の教授会にてCHORUS の終了と Blackboard 利用方法の説明を実施した。
 - c. 「ヘルプデスク」タブに CHORUS 機能の代替機能や、Blackboard の独自機能をまとめた「CHORUS からの移行に関して」、活用講座で行われたアンケートへの回答をまとめた「Blackboard 活用講座」を掲載した。
- ② システム改修が行われ、「年度別コース一覧に学科を追加」、「教員が実行可能なコース統合機能」、「出席管理でボタン操作による日付追加機能」などが新たに追加された。それに伴い、昨年検討課題となっていた、コース統合時にハンディターミナルを使用した際に子コース学生の出席データを学生が確認できなくなる不具合が修正された。
- ③ 昨年度無効にした課題のインライン採点を、利用者からのご要望があることや、利便性を考えて再度有効に設定した。
- ④ 問い合わせ件数が増えていること、また教員からの要望を受け、トップページに「レポート（課題）提出に関するお願い」を掲載し、期限に余裕を持った課題の提出と、提出後の確認を促した。また、提出した課題が白紙になるブラウザの不具合による問い合わせも急増したため、「Windows10 (Microsoft Edge) 利用時の注意」を掲載した。

(2). CHORUS

- ① CHORUS のサービス終了に向けて、各種告知や掲示、案内の作成を実施した。
 - a. CHORUS の終了案内ポスターを講師控室に掲示した（大学教育開発・支援センター）。
 - b. CHORUS の終了を一斉メールで通知した（2017年度も継続）。
 - c. ログインページに終了のお知らせを掲載した。
- ② 2017年度末で日立公共システムが「CHORUS (It's Class)」の製品サポートを終了することが決定した。

6. 2016年度のまとめ

CHORUS のサポートを 2016 年度末、授業利用を 2017 年度末に終了することを周知し、Blackboard への移行をお願いしたことから、今まで Blackboard を利用されていなかった教職員からの問合せが増加した。そのため、初歩的な問合せが多く、マニュアル、FAQ、移行案内を作成していたことにより、ほとんどが掲載場所を案内することで対応完了した。

Blackboard の利用率は上昇しているが、CHORUS の利用率も高く、現在も CHORUS のみ利用されている、併用されている教員が多数いるため、2017 年度も移行に関する問合せや依頼が増加することが予想される。今後もスムーズな移行を支援できるよう、作成資料やサポートの質を高めると共に、電話やメールのみでの対応となっている新座キャンパスでのサポート運用について考える必要がある。